



# JA だより



—自然のぬくもりと暮らしたくて—



謹賀新年

# 新年を迎えて

しずない農業協同組合代表理事組合長 西村 和夫



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様には、佳き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃より当組合の運営につきましては、ご協力とご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

日本の農業情勢は改正畜産経営安定法の成立や主要農作物種子法の廃止など農業政策が目まぐるしく変化した一年であり、また世界情勢で見ますとTPP協定はトランプ米大統領が離脱を表明したことから、米国を除く11カ国で大筋合意され、続いて日欧EPA交渉も最終合意に至っております。協定により日本農業に大きな影響

を及ぼすものであつて今後の情勢に注視しなければならぬと考えております。

さて昨年の日高地方は、春から夏にかけての低温と収穫時期である秋は降雨が続き、気候が不安定な一年でした。

しかし、この気象状況の中でも当JAでは、組合員皆様の努力で、農作物は平年を上回る結果となり、各作物ともに良い出来秋を迎えることができたものと考えております。

今年の農業作物の状況としまして、水稲は、出穂後の度重なる悪天候による倒状と収穫作業が例年より遅くなりましたが、作況指数が昨年より良く1.03となりました。また、静内地区で作付けされた「ゆめぴりか」がホクレン主催の日胆地区コンテストで金賞を初めて受賞し、今後の米作りの大きな一歩となりました。

青果では、ミニトマト「太陽の瞳」については、町内出身のシンガーソングライター阿部卓馬さん

のPRソングがCD化され、同特産品のPRを各地で行っていたできました。

それに伴い販売についても安定的に出荷することができ、取扱金額が9億8500万円と部会目標である10億には及ばなかったものの過去最高額に達し、青果全体でも11億400万円となりました。

本年4月には3組の新規就農者が参入し、また静内地区では初めて外国人技能実習制度の受入れを行います。今後も新ひだか町農業担い手育成支援協議会と連携し、新規就農者及び研修生の支援を続け、地域の経営基盤の強化に努めて参ります。

酪農については、平成13年の指定団体制度（不足払い法）の改正以降、初めて乳価（kg単価）が100円を越え、販売金額が3億4700万円となっております。

黒毛和牛については、一昨年の高騰から市場の平均購買価格が横ばいし、去勢で87万6000円、メスで73万9000円となり前年と比較して約3万円の減少となりましたが、依然高値が続いている状況です。また、年間の販売金

額も6億5100万円と2年連続で6億円を突破することが出来ました。

販売物全体の取り扱いについても24億8500万円と昨年より6900万円上回る結果となりました。

そして、基幹産業である軽種馬については、昨年の市場販売頭数及び販売額は、350頭、32億9534万円と前年より5億1000万円増加となり、平均販売価格も前年対比で115万1000円増加となる941万5000円となりました。北海道市場の年間総売上も史上初めて100億円を越え、業界が活気に満ち溢れる一年となりました。

また、昨年は3月26日に中京競馬場で開催された「高松宮記念」を(有)桜井牧場生産のセイウンコウセイ号が、4月9日に阪神競馬場で開催された「桜花賞」を(有)フジワラファーム生産のレーヌミノル号が優勝し、一昨年に引き続き内産馬の存在感を示す活躍がありました。改めまして生産牧場の皆様にお祝いを申し上げます。

その他には、7月のセレクトセールでは女性部が地場産野菜と南

瓜団子のおしるこを振舞い、毎年10月に開催しているしずない農業まつりでは新ひだかfood倶楽部による「秋の味覚祭」との共同開催と、青年部で主催している「ハロウィン2017」では昨年より教育委員会と共催したことで、より多数の来場者で賑わいました。

当JAでは町民及び地域活性化に貢献できる活動を今後も続けていきたいと考えております。

最後に合併問題につきましては、近年、組合員の高齢化や後継者不足により組合員戸数は年々減少し、マイナス金利施策や規制強化によりJA事業を取り巻く環境が厳しさを増しております。

また、政府のJA改革によりJA事業に対し世間の注目は集まっております、平成31年5月までの農協改革集中推進期間中に農業者の所得向上に向けて経済活動を積極的に行える組織となるよう求められていることもあり、合併により求められる基盤強化を図り経営の透明性を確保しつつ、合併効果となる組合員の所得向上に向け、農業のさらなる発展とJA事業運営の維持・発展を目指していくことといたします。

このような情勢を踏まえ、将来的に日高管内1JAという方向性の中、JAしずない、JAにかつぶ、JAひだか東と管内の合意が得られるJAは農協改革集中推進期間内の合併に向けて協議を進めて参ります。

本年も皆様をはじめ、ご家族にとりまして実り多い良い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



## 謹んで新年のご祝詞を申し上げます



代表理事組合長  
西村 和夫

副組合長  
小倉 正信

常務理事  
荒谷 昭二

理事  
伊藤 佳幸  
片岡 博  
谷岡 康成  
中道 雅則  
藤村 英治  
山口 修二

信用担当理事  
兼金融部長  
小川 哲哉

代表監事  
渡辺 隆

監事  
曾我 啓二  
野表 忍

管理部長  
山岸 剛

経営融資部長  
兼田 由和

営農部長  
樗田 文明

経済部長  
大滝 康正

外職員一同



# 平成三十年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会会長 飛田 稔章



組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成30年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに對して、改めて敬意と感謝を申し上げます。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。9月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業が遅れが発生し、特に9月18日の台風18号によって、全道的にデントコーン・水稲の倒伏、農業施設の損壊により、農作

物の品質、収量に懸念が生じたところでした。

しかしながら、結果的には、米は、作況指数が103の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、全般的に安定基調と組合員の皆様の努力の成果が向かわれた1年となりました。

平成28年9月に4つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない中ではありますが、昨年元旦に新聞紙上で意見広告を行った『それでも種をまく。』という農民魂のもと、JAグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易の交渉の状況は、TPP11、日EU・EPA、米国の貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり、将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念されるどころです。

農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通において、新たな加工原料乳生産者補給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農業政策対応に追われた1年でありました。

JAグループ北海道では、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、JA経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、JAグループ北海道は、第28回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項に基づき、その着実な実践を図っているところであり本年はその総括年度となります。

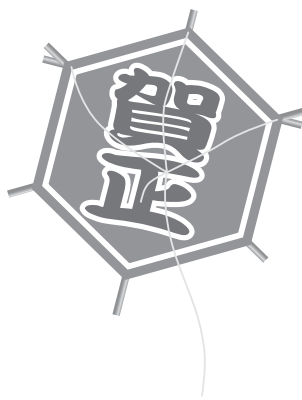
昨年はJAグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、JAグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と550万人サポーターづくり・准組合員制度をテーマにJA北海道大会実践フォーラムを開催致しました。引き続き、JAグループ北海道

の英知を結集し、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指して参ります。関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戊戌（つちのえいぬ）です。

一説には、戊は、「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているとのことでもあります。

今年は、この戌年にあやかり、天候に恵まれ実りの多い豊穡の1年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。



# 新年にあたって

日高農業改良普及センター所長 松井 克行



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様には、新たな気持ちで輝かしい初春をお迎えのことと存じます。

また、皆様には平素から普及センターの活動全般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、気象については、6月上・中旬並びに8月上・中旬に気温の低い時期がありました。7月は気温が高く経過するなど、平穏な気象ではありませんでした。一昨年は3つの台風が北海道に上陸しましたが、昨年18号崩れの低気圧(当初北海道上陸とのことであったが、後に温帯低気圧で北海道通過という)で気象庁より修正)のみでした。しかし、この低気圧により

ビニールハウスの損傷や飼料用とうもろこしの倒伏など被害をもたらしました。改めまして被害に遭われた方には、心よりお見舞い申し上げます。

一方で、作柄は総じて平年並から上回る結果となり、組合員皆様の高い営農技術と適切な栽培管理の賜と、心より敬意を表します。

品目別につきましては、水稲は移植作業は平年並に終了し、作業期間中好天であったことから、苗傷みも見られず順調なスタートとなりました。6月上・中旬の低温により初期生育が遅れましたが、7月上・中旬の高温により回復し、出穂期は平年並となりました。出穂後は再び低温となり、成熟期が遅れ収穫作業も平年に比べ5日程遅くなりました。登熟期間は低温で推移しましたが、日照時間が確保され、千粒重は平年より重くなり、作況指数は103のやや良となりました。

園芸の主力作物であるミニトマトにつきましては、8月上旬の低温により生育がやや遅れ、収量にも影響がありました。その後回復し、生育終盤まで順調に収穫することができました。年間収穫量は前年に比較し、単収の増加と作

付面積の増加もあって前年を上回り、販売額は9億円を超え、過去最高となりました。

黒毛和種牛につきましては、北海道市場で取引された素牛の出荷頭数及び平均価格ともにほぼ前年並に推移しました。一頭当たり単価は、堅調に推移しています。

軽種馬においては、4回の市場で売却総額が116億円と過去最高額を記録し、売却頭数、売却率も前年を上回る結果となりました。

さらに、ホッカイドウ競馬におきましても、馬券販売額が246億円と2年連続で200億円突破を記録し、競馬人気の回復を実感できる結果となりました。

牧草は、一番草・二番草共に概ね平年並の生育で推移し、収量は概ね平年並となりました。収穫作業時期が好天に恵まれたため、良質な乾草が確保されました。

飼料用とうもろこしは、6月の低温により生育は遅れ気味で推移していましたが、7月の好天で回復しました。しかし、9月18日、19日にかけて、台風18号崩れの低気圧通過によって倒伏が発生しました。

この倒伏の影響により収穫作業もやや遅れました。収量は平年を上回りましたが、倒伏によるサイレージの品質低下が懸念されるところです。

農業を取り巻く情勢につきましては、日欧EPA交渉が昨年12月

に最終合意に至り、TPP協定は、昨年11月に米国を除く11カ国で大筋合意されました。

両協定共にまだまだ不透明部分が多い状況にあります。発効されると日本農業及び北海道農業に大きな影響を及ぼすことは間違いありません。政府はその対策としての予算措置などの動きがありますが、引き続き状況の変化に注視しなければなりません。

国内では、新たな収入保険制度が導入され、平成31年1月から開始されます。また、米政策でも直接支払交付金が平成30年産から廃止となるなど農業政策は、めまぐるしく変化しています。これに対応するためには、その都度政策に合った戦略をたてる必要があります。政策が多少変化しても影響しない長期的な戦略を、我が家の経営のみならず、地域農業・地域社会全体で検討することも肝要と考えます。

普及センターは、関係機関と連携しながらこれら情勢の変化に対応し、「共に考えていく活動」を進めてまいります。皆様の一層のご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして健康で希望に満ちた良き年となり、また、豊穡の年となりますことを心よりご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

## 新年に向けて

J Aしずない女性部部长 木田 正子



新年あけましておめでとうござ  
います。

組合員、各関係機関の皆様にお  
かれましては、新たな年をご家族  
お揃いで、健やかに迎えのこと  
とお慶び申し上げます。

昨年は、春の強風や大雨の被害  
が一部の地域でありましたが、大  
きな災害のない平穏な一年でし  
た。

女性部員の減少のなか、昨年は  
新しく8名の部員が増え、女性部  
も若返りとても嬉しく活動にも力  
が入りました。

二年に一度の研修旅行は部員の  
楽しみな活動で、日々の農作業の  
疲れを癒しつつ研修、交流の場と  
なり一泊二日は瞬く間に過ぎ、ま

た毎日の農作業の研鑽にと帰途に  
着きます。

ホツカイドウ競馬支援活動も年  
二回参加、応援している馬の勝敗  
に一喜一憂し、盛り上がり、しず  
ない農業まつりでは部員はもとよ  
り部員以外の方の参加や協力もあ  
り、前年同様の売上となり感謝い  
たしております。

さらに年度末にかけ料理教室、  
交流会、総会が行われますので、  
農閑期でも多くの部員の方々の参  
加を心よりお待ちしております。

5月から10月まで毎週土曜日開  
催されるもぎたて朝市も毎回盛  
況のうちに終わり、生鮮野菜のお  
いしさを多くの方に味わって頂い  
ています。このような活動を通し  
て、さらに部員、地域との交流を  
深め、農業を楽しみながら携わっ  
て参りたいと考えております。

本年も組合員、各関係者の皆様  
や女性部員の協力、ご支援をお願  
いし、実り多き一年となることを  
ご祈念し、新年のご挨拶とさせて  
いただきます。

## 新年を迎えて

J Aしずない青年部部长 若生 慎吾



新年あけましておめでとうござ  
います。

組合員、各関係機関の皆様にお  
かれましては、益々ご清祥のこと  
とお慶び申し上げます。

平素から青年部活動に対しまし  
ては、深いご理解とご協力を賜り、  
厚くお礼申し上げます。

昨年は、7月の高温と8月には  
日照不足が心配される中、全体と  
しては大変良い出来で秋を迎えら  
れたのではないかと思います。

さて、経済及び政治面において  
は、トランプ氏の米大統領の就任  
に伴い、「TPP」脱退と日本で  
は衆院選、仏、韓国の大統領選な  
ど各国のリーダーが変わるなか、  
北朝鮮の弾道ミサイルが日本の上  
空を通過するなど緊迫した状況は

未だ解決していません。  
このような不安定な状況だから  
こそ、私たち農業者は食の安心、  
安全、そして安定をより一層考え、  
私たち青年部員一人ひとりが協力  
し、学び、このような時代を乗り  
越えていけるように取り組んで参  
ります。

昨年の青年部活動ではしずない  
農業まつりへの出店、各小学校へ  
の食育出前授業、ハロウインの開  
催などの取り組みを行いました。  
特にハロウインでは新ひだか町教  
育委員会をはじめ、同町のPR大  
使であり「太陽の瞳」を歌ってい  
ます阿部卓馬さんにも参加いただ  
き、たくさんの子ども達で賑わい  
イベントを大いに盛り上げるこ  
が出来たと思います。

厳しい環境の中ではありますが、  
今後も青年部一同協力し合い、よ  
り一層努力して参りたいと考えて  
おります。

本年も組合員の皆様をはじめ、  
各関係機関の皆様にとりまして、  
素晴らしい一年となりますようご  
祈念申し上げ、新年のご挨拶とさ  
せて頂きます。

# JA北海道厚生連「元気生活応援キャンペーン」のお知らせ

JA北海道厚生連では、平成29年10月1日から平成30年3月31日までの期間、対象商品のご購入で牛肉などの北海道産品グルメが毎月抽選で当たる「元気生活応援キャンペーン」を行っております。対象商品は「グルコサミンダイレクト 1瓶85g 3,800円(税抜)」、「草旬譜Ⅲ 1瓶42回分 2,381円(税抜)」、「ラブゼリー 10g×30包 3,000円(税抜)」、「野菜酵素青汁 3g×31包 2,200円」の4点で、商品を1個購入いただくごとに専用はがきを進呈、抽選で毎月30名にお届けします。皆様のご応募お待ちしております。

**元気生活応援キャンペーン**  
対象商品ご購入で道産品グルメをプレゼント!

JA北海道厚生連 毎月30名に賞品をお届けします

**対象商品のご案内**

- “速るタイプ”のグルコサミン グルコサミンダイレクト**  
 ▶こんな方にお勧めします  
 ●スムーズに(運動に)動きたい方  
 ●少し足の動きが鈍くなる方  
 ●デスクワークが多い方  
 寝になるところに1日に2~3度、5~10分程度マッサージしながら塗りこむだけ。  
 <1瓶85g/約1ヶ月分>  
**3,800円(税抜)**
- 1日のおつかれさまに 草旬譜Ⅲ**  
 心休まる梅(ひのき)の香り  
 2種類の温泉成分に5種類の保湿成分で、温まってくっつきお肌。  
 <1瓶42回分>  
**2,381円(税抜)**
- おいしく毎日! ラブゼリー**  
 ▶こんな方にお勧めします  
 ●腸内環境を整えたい方  
 ●肌荒れでお悩みの方  
 ●ストレスが多い方  
 <10g×30包>  
**3,000円(税抜)**
- おいしい抹茶風味 野菜酵素青汁**  
 ▶こんな方にお勧めします  
 ●食生活が偏りがち  
 ●生活習慣が不規則  
 ●便秘気味・毎朝スッキリしない  
 <3g×31包>  
**2,200円(税抜)**

商品1個購入ごとに専用はがきを進呈、抽選で毎月30名に賞品をお届けします。  
 お求め・お問い合わせは、あなたの街のJA配属農産推進員にお気軽にご連絡ください。  
 ■対象期間 2017年10月1日~2018年3月31日 ■応募方法 対象商品をお渡しの際に、専用抽選ハガキをお渡します。

**道産品グルメプレゼント**

- ① びらとり和牛 焼上ハラ子焼き 700g
- ② 上干ししゃも 250g
- ③ 羅井の貝・タレ付2食 煎込みハンバーグ2食
- ④ 多良の子 虎杖漬のまごころ 500g

元気生活応援キャンペーンチラシ

★商品やキャンペーンに関するお問い合わせは JA 厚生連 医薬事業部配置薬課  
 フリーコール 0120-99-4193(無料)・受付時間 平日 8:30~17:00)

# ゆめぴりか新米コンテスト日胆大会「金賞」受賞

北海道産ブランド米「ゆめぴりか」の新米を産地間で競う「第3回ゆめぴりかコンテスト」の日胆大会が苫小牧市内で行われ、JAしづないが金賞を受賞しました。

コンテストは日高胆振管内の10農協が参加し、日本料理店の料理長、弁当会社の社長ら審査員8名が食味や香り、粘りなど計6項目を審査し最高評価をいただき、11月21日に札幌市内で開催された全道大会には参加基準の生産量を満たしていませんでしたが、全道大会金賞に値する評価をいただきました。静内稲作振興会の村田信治会長は「今回の受賞で、生産関係者が長年取り組んできた努力が認められて良かったです」と語っており、今後のコメ作りの大きな一歩となりました。





# 年末・年始業務日程

区分	12月		1月									
	30日 (土)	31日 (日)	1日 (月)	2日 (火)	3日 (水)	4日 (木)	5日 (金)	6日 (土)	7日 (日)	8日 (月)	9日 (火)	
下記以外の業務	平常営業 8:30~12:00	<b>休業</b>						平常営業 8:30~12:00	<b>ATM等 休止日</b> 平成30年 1月6日(土) 7日(日) 8日(月)  ●JAバンクのATM ●セブン銀行 ●ゆうちょ銀行等のATM ●JAネットバンクサービス等、全てのサービスがご利用できません。			平常営業 8:30~17:00
金融店舗	窓口休業							平常営業 8:30~16:00				窓口休業
※ATM本所	ATM 8:30~14:00	<b>ATM等 休止日</b> 平成30年 1月6日(土)・7日(日) ・8日(月)  ●JAバンクのATM ●セブン銀行・ゆうちょ銀行等のATM ●JAネットバンクサービス等、全てのサービスがご利用できません。						ATM 8:30~18:00	<b>休業</b>			ATM 8:30~18:00
※ATM役場	休業							ATM 8:30~18:00				ATM 8:30~17:30
※ATM豊畑	ATM 9:00~14:00	<b>休業の車の事故受付は下記までご連絡下さい。</b> 24時間・365日の安心サポート! <b>JA共済事故受付センター</b> ジコはクミアイ 0120-258-931						8:30~18:00		平常営業 8:30~18:00		ATM 8:30~18:00
※ATM東静内	ATM 9:00~14:00											営業 8:30~17:30
Aコープ しずない店	平常営業 8:30~18:00	<b>休業 12月30日(土)~1月8日(月)</b> 自動車の事故処理(レッカー搬送)は、24時間受付しております。 TEL 0146-42-7051						営業 8:30~17:30		営業 7:30~18:00 平常営業1月10日 7:30~19:00		営業 8:30~17:30
本所給油所	平常営業 7:30~18:00											営業 8:30~17:30
事業所給油所	平常営業 8:30~18:00	<b>休業 12月30日(土)~1月8日(月)</b> 自動車の事故処理(レッカー搬送)は、24時間受付しております。 TEL 0146-42-7051						営業 8:30~17:30		営業 8:30~17:30		平常営業 8:30~18:00
日高中部農協 機械センター												

## 地区別懇談会日程表

平成30年地区別懇談会を以下の日程で実施致します。

組合員の皆様には、万障お繰り合わせの上、ご出席いただきますようお願い申し上げます。

月日	時間	農事組合名	会場
1月25日 (木)	午前10時 ~午後12時30分	静内一・駒場・中野一・中野二・神森 昭和・真歌・有勢内・目名・田原 田原高台・桔梗・親和	神森会館
	午後5時30分 ~午後8時00分	御園・農屋・豊畑一・豊畑二・豊畑三 上豊畑・豊畑振興	豊畑生活館
1月26日 (金)	午後1時30分 ~午後4時00分	春立・東別一・東別二・東別三	東別生活センター
	午後5時30分 ~午後8時00分	浦和・あざみ・東静内・あけぼの・川合一 川合二・川合三・西川一・西川二・西川三	川合生活館

※ご自身の地区で都合のつかない方は、ご都合のつく地区でのご出席をお願い致します。